



第36回 生命情報の科学フォーラム 公開講演
富士山世界文化遺産登録記念講和 & 舞
～不二の神秘と壮大なドラマ～

図版: Wikipedia

- <日時> 平成25年8月26日(月) 午前10時～正午
<場所> 富士 Calm (カーム) 山梨県富士吉田市新屋1400 電話 0555-22-5156
<http://fujicalm.jp/>
<内容>

■富士山信仰の実相

講話 小野文瑠上人 (日蓮宗天龍寺院首・元立正大学助教授)

明治維新の「神仏分離令」によって1000年以上続いてきた富士山信仰がゆがめられ、偏ってしまった。
国家神道に組みこまれた「富士山」は真実の相を表してはいない。
世界文化遺産登録を機に、富士山本来の信仰を見つめ直したい。



■富士の神々降臨の舞

舞 朝日舞/琴 大山 玄/ 勸請・読経 蓮華院日立



彼女にはいろいろな面で驚かされますが、なによりも驚かされることは、彼女が音楽に合わせて踊るとき、その場にいるすべての人たちの背骨のゆがみが矯正されることです。

船井幸雄著「未来へのヒント」(サンマーク出版)

<当公開講演のみの参加費> 無料

主催：国際生命情報科学会 (ISLIS)
<http://www.islis.a-iri.org/>
〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 ユウキビル 40A
国際総合研究機構 (IRI) 内
電話 043-255-5481 / E-mail: islis@a-iri.org

